

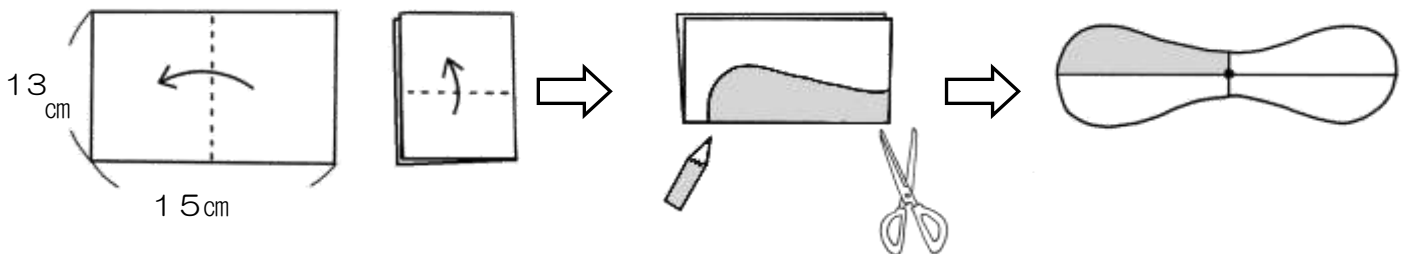
伝統遊具づくり 紙とんぼ

紙とんぼは、竹とんぼの羽を紙に代えて作ったもので、誰にでも簡単に作ることができます。プロペラの形を変えるなどいろいろな工夫をすることによって飛ぶ高さや距離が変化します。

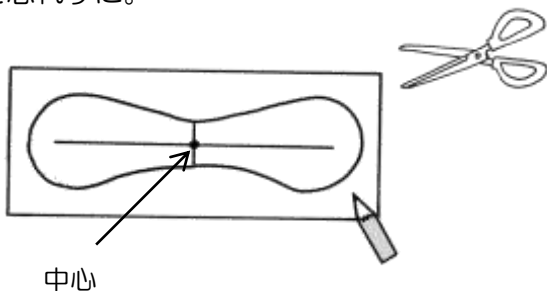
材料：普通紙・厚紙・竹(直径5mm長さ15cm)または竹串 ※厚紙のかわりに【牛乳パック】でも可
 道具：はさみ・きり・小刀(切り出しナイフ)・ボンド

+

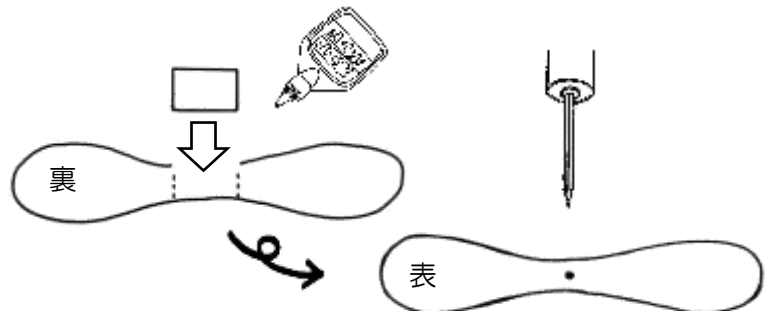
- 《作り方》
1. プロペラの型紙を作る。
 13cm×15cmの紙を2回折り、プロペラの1/4の形を描いてはさみで切る。開くと、左右対称のプロペラの型紙になる。



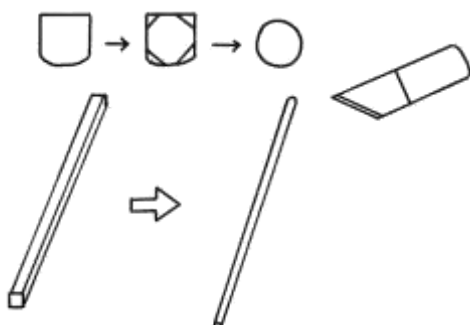
2. 厚紙の上に型紙をのせ、形をなぞって描き写し、周りをはさみで切る。プロペラの中心(型紙の折れ線の交わる場所)にも、印をつけるのを忘れずに。



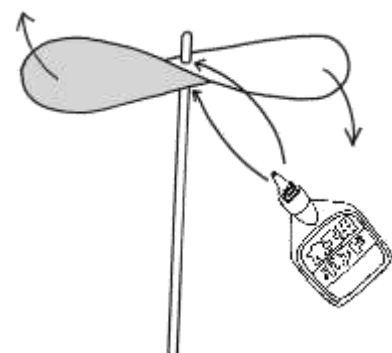
3. プロペラの中心の裏側に、補強のための厚紙(1cm×2cm)を貼り、きりで中心の穴を開ける。



4. 竹棒を小刀で丸く、細く削る。(竹串を使ってもよい)



5. プロペラに4の竹棒を差し込み、ボンドをつける。プロペラを左右が逆向きになるように、軽くねじる。



《遊び方》

竹棒を両手で挟み、手をこすり合わせ回転させて飛ばします。飛ぶ距離や高さを競って遊ぼう。

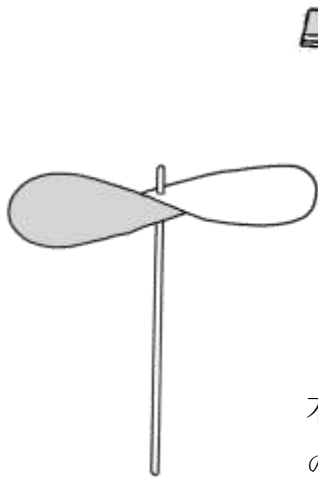
ワンポイント

紙とんぼや竹とんぼは、利き手が右か左かでプロペラのねじれの向きが変わります。また、飛ばし方も左右で変わりますので気をつけましょう。

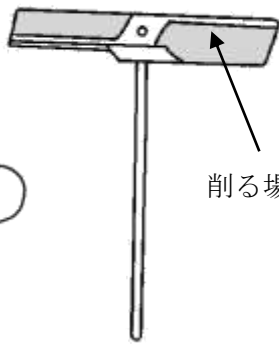
飛ばし方を間違えると自分に向かって飛んでくるよ～！！



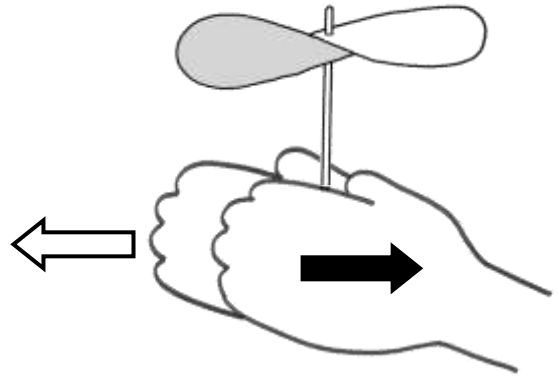
右きき



右側のプロペラが自分のほうに向く

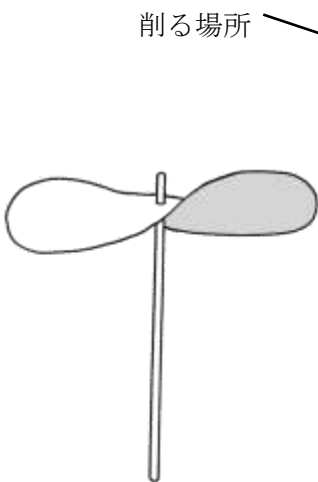


削る場所

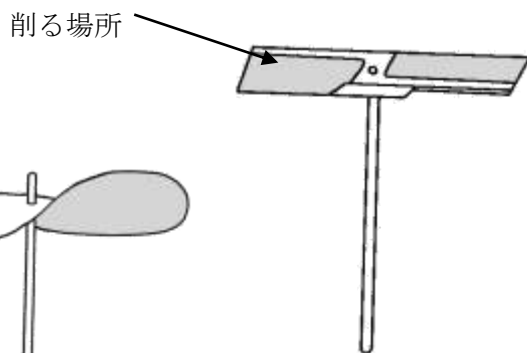


右手が前に出るように、手をこすり合わせる

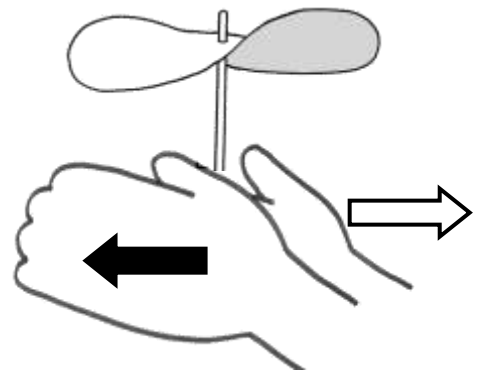
左きき



左側のプロペラが自分のほうに向く



削る場所



左手が前に出るように、手をこすり合わせる